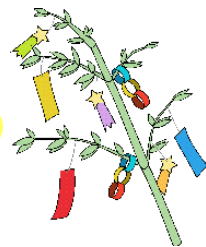


中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる

わくわく中部



中部教育局社会教育担当だより令和2年7月7日発行

人権教育プログラム（社会教育編） ファシリテータースキルアップ研修会

6月5日（金）に倉吉体育文化会館で第1回人権教育プログラム（社会教育編）ファシリテータースキルアップ研修会が開催されました。この会は各市町村人権教育推進員を中心に、全2回の研修で人権教育を推進するためのスキルアップを図ります。今回は、3つのテーマで演習を行いました。

演習① コミュニケーションのスキルアップ



演習② 人間関係



～会話は、モ・バ・ジョ～
目的・場所・状況を意識。

ピンクシャツデーinとっとり！
カナダ生まれの「いじめ反対運動」で、ピンクシャツを着たりピンク色のものを身につけたりすることで「いじめ反対」の意思表示をする活動です。



演習③ 自分を生きる



～みつばちワクワクカフェ～
いたって普通の中学生ってなに？

ギャラリーウォークで考えを共有。

マスクのつけ方・はずし方

～コロナ予防と熱中症予防のポイント～

つける時

○症状がなくても、対面での会話や屋内の人が集まる場所では、マスク着用

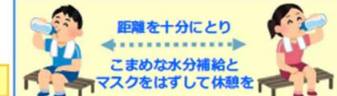
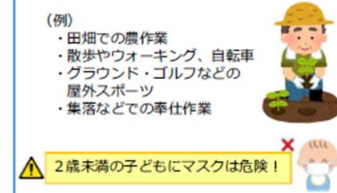


○負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、**適宜マスクをはずして休憩を**

▲高齢者は渴きを自覚しづらいので要注意！

はずす時

○屋外で人と十分な距離（2m以上）を確保できる場合は、マスクをはずす



受賞おめでとうございます。

7月3日（金）、琴浦町長室にて東伯郡社会教育協議会表彰式が行われました。今年度は琴浦町赤碕地区公民館主事として長年尽力された入江淑恵さんが受賞されました。近年は、ことうら子どもパーク運営委員会コーディネーターや放課後子ども教室指導員としても活躍されておられます。



よしえ 入江淑恵さん

おうちで楽しもう！



～メモクリップの作り方～



準備：台座（輪切の木や板）、木の枝、木製クリップ、グルーガンセット、木の実など（ノコギリやベンチは必要に応じて）

③パーツの接着
グルーガンを使って木の実やクリップなどを接着していく。
やけどに注意！



④完成



①作りたい作品をイメージ
イメージに合わせて、木の枝を切ったり木の実を準備したりしよう。（台座は、木製コースターでも代用できます）

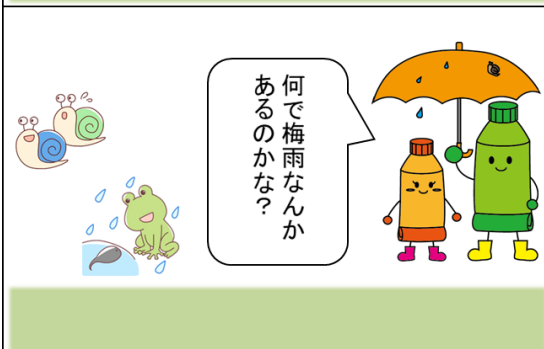
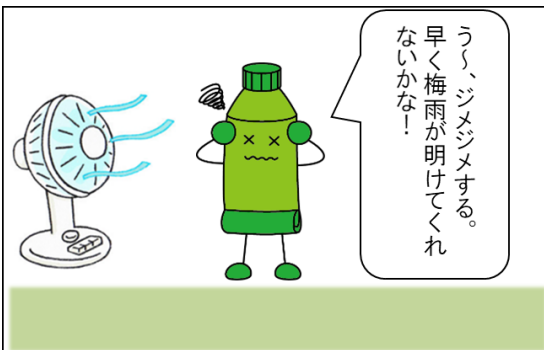
♪ キーホルダーにもできます！



②台座に接着
グルーガンを使って台座に木の枝を接着する。（木エボンドより素早く接着できるが、**やけどに注意**）

ちゅうぶくん

～梅雨～



【あとがき】

先日、息子の自動車購入にあたり、いくつか車屋さんを見学しました。大学生活の2、3年間もてばいいので安いのにこしたことはないと思っていました。案の定、目星をつけていた格安物件は、すでに売れていました。なじみの車屋さんには話を聞いたところ、安い物にはそれなりの理由があり、結局『安物買いの銭失い』になってしまうことが多いとのこと。「うちは、安く仕上げるよりも車や乗る人の安全を考え、お客さんとの信頼を大切にしている。」と聞いて、思わず納得してしまいました。改めて、人と人とのつながりについて考えさせられた1日でした。

中部教育局 社会教育担当係長 徳永正樹

電話 0858-23-3253

FAX 0858-23-5203

E-mail tokunagama@pref.tottori.lg.jp

